

# 研究業績リスト

## A. 論文・総説・著書

[英文、共著者]

1) Takashi Kimura

Relationship between the Tortuosity of the Extracranial Internal Carotid and Vertebral Arteries on Magnetic Resonance Imaging/Angiography and Vascular Risk Factors in a Japanese Population  
Intern Med. 2024;63:2895-2901

2) Satoshi Fujiuchi

Acute exacerbation predicting poor outcomes in idiopathic interstitial pneumonia and advanced lung cancer patients undergoing cytotoxic chemotherapy  
Sci Rep. 2024;14:10162

3) Shiro Yokohama

A genome-wide association study identified PTPN2 as a population-specific susceptibility gene locus for primary biliary cholangitis  
Hepatology. 2024;80:776-790

4) Fuminori Hirano

Factors contributing to the improvement in Japanese Health Assessment Questionnaire after 3 years of treatment with abatacept in biologic-naïve rheumatoid arthritis patients: Interim results of a long-term, observational, multicentre study in Japan (ORIGAMI)  
Mod Rheumatol. 2024;35:17-26

5) Fuminori Hirano

Effect of Recent Antirheumatic Drug on Features of Rheumatoid Arthritis-Associated Lymphoproliferative Disorders  
Arthritis Rheumatol. 2024;76:869-881

6) Fuminori Hirano

Contribution of the factors to EuroQol 5 Dimensions in rheumatoid arthritis patients achieving low disease activity/remission with abatacept treatment: Post hoc subgroup analyses of the Japanese real-world observational 'ORIGAMI' study  
Mod Rheumatol. 2024;34:686-692

7) Keiichi Nakamura

Real-world first-line treatment with pembrolizumab for non-small cell lung carcinoma with high PD-L1 expression: Updated analysis

- 8) Keiichi Nakamura  
Mechanisms of resistance and correlation between pre-treatment co-alterations and p-prognosis to osimertinib in chemo-naïve advanced non-small cell lung cancer  
Mod Lung Cancer 2024;195:107917
- 9) Yasuhiro Suzuki, Takashi Kimura  
Morphometric analysis of spinal motor neuron degeneration in sporadic amyotrophic lateral sclerosis  
J Neurol Sci. 2024;15:123177
- 10) Keiichi Nakamura  
Baseline genetic abnormalities and effectiveness of osimertinib treatment in patients with chemotherapy-naïve EGFR-mutated NSCLC based on performance status  
BMC Pulm Med. 2024;24:407
- 11) Kosuke Yoshida  
Investigation of Glucose Metabolism by Continuous Glucose Monitoring and Validation of Dipeptidyl Peptidase 4 Inhibitor Use in Patients with Myotonic Dystrophy Type 1  
J Clin Med. 2024;13:5252
- 12) Yuka Fujita  
Synchronous Oligometastasis and Oligoprogression as a Prognostic Marker in Patients With Extensive-Stage SCLC Treated With a Combination of Immune-Checkpoint Inhibitor and Chemotherapy (HOT2301)  
JTO Clin Res Rep. 2024;5:100715
- 13) Yuka Fujita  
Non-small cell lung cancer with synchronous brain metastases: Identification of prognostic factors in a retrospective multicenter study (HOT 1701))  
Neurooncol Adv. 2024;6:vdael68
- 14) Yasuhiro Suzuki  
Lyme neuroborreliosis in Japan: *Borrelia burgdorferi* sensu lato as a cause of meningitis of previously undetermined etiology in hospitalized patients outside of the island of Hokkaido, 2010-2021  
Eur J Neurol. 2025;32:1-6
- 15) Keiichi Nakamura  
Stage-specific efficacy of osimertinib in treatment-naïve EGFR-mutant non-small

cell lung cancer according to baseline genetic alterations in circulating tumor DNA

Invest New Drugs. 2024;43:101-107

16) Keiichi Nakamura

Real-world data of first-line treatment with pembrolizumab for NSCLC with high PD-L1 expression in elderly patients: a subgroup analysis of H0T/NJLCG2001

Jpn J Clin Oncol. 2025;55:253-260

[和文、筆頭著者]

1) 横浜吏郎

当院の栄養サポートチームが提案する栄養療法の実施状況：コアメンバーによる実施を促す工夫とその効果

学会誌 JSPEN 2024;6:207-211

2) 山本安里紗

脳出血後の焦点てんかんによる発作時失語症および発作後失語症が遷延した1例

臨床神経学 2024;65:22-26

3) 横浜吏郎

経皮内視鏡的胃瘻造設術後に目的が達成できなかった症例の検討

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:3-7

4) 椋本啓介

薬剤供給制限による疑義照会業務の増加に対し、PBPMを開始したことによる効果について

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:8-12

5) 大澤那奈

地域包括ケア病棟看護師の退院支援における実践能力向上のための課題

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:13-17

6) 金子未波

急速に進行し死に至った転移性肺癌の一例

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:19-21

7) 広瀬徹

細胞診にて大細胞神経内分泌癌との鑑別を要した類基底細胞型扁平上皮癌の一例

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:22-25

8) 櫻井隆敏

急速に増大し死亡した肺結節の一例

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:27-30

9) 藤信真吾

旭川医療センター認知症対策チームせん妄ガイドの意義について

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:31-32

10) 野瀬祥吾

筋強直性ジストロフィー1型患者における車椅子駆動能力と身体機能との関係

旭川医療センター医学雑誌 2025;10:33-36

11) 玉川進

改訂 養護教諭のための診断学<内科編> 第4版

12) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第25回 低血糖治療薬 バクスミー®

健康教室4月号 2024;75:62-63

13) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第26回 頻脈と不整脈での受診の目安は

健康教室5月号 2024;75:64-65

14) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第27回 ブコラム®に関する質問

健康教室6月号 2024;75:60-61

15) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第28回 熱中症アップデート (1) 冷却編

健康教室7月号 2024;75:62-63

16) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第29回 ムカデに咬まれたら

健康教室8月号 2024;75:62-63

17) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第30回 熱中症アップデート (2) 水分編

健康教室9月号 2024;75:64-65

18) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第31回 現場から動かす?それとも様子を見る?

健康教室10月号 2024;75:58-59

19) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第32回 鎖骨骨折やアキレス腱断裂の固定について

健康教室11月号 2024;75:62-63

20) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第33回 ポイズンリムーバーの効果は？  
健康教室12月号 2024;75:58-59

21) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第34回 頭部打撲について  
健康教室1月号 2025;76:58-59

22) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第35回 熱性痙攣の対処は  
健康教室2月号 2025;76:64-65

23) 玉川進

クイズで睡眠教育！  
健康教室3月号 2025;76:20-35

24) 玉川進

応急処置アップデート Q and A 第36回 鼻骨骨折の処置は  
健康教室3月号 2025;76:60-61

25) 玉川進

最新救急事情 第251話 教職員が使える医薬品  
「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防4月号 2024;45:64-65

26) 玉川進

最新救急事情 第252話 病院前低体温療法の研究  
「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防5月号 2024;45:72-73

27) 玉川進

最新救急事情 第253話 教育歴と死亡率は関連するか  
「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防6月号 2024;45:62-63

28) 玉川進

最新救急事情 第254話 i-ge1の方がラリングアルチューブより優れているようだ  
「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防7月号 2024;45:76-77

29) 玉川進

最新救急事情 第255話 酷暑に負けないために  
「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防8月号 2024;45:74-75

30) 玉川進

最新救急事情 第256話 病院外心停止に影響を与える因子

「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防 9月号 2024;45:74-75

31) 玉川進

最新救急事情 第257話 捻挫と骨折を見分けるルール2つ

「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防 10月号 2024;45:74-75

32) 玉川進

最新救急事情 第258話 AEDに関する最近の論文

「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防 11月号 2024;45:66-67

33) 玉川進

最新救急事情 第259話 児童生徒に心肺蘇生法を教える

「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防 12月号 2024;45:70-71

34) 玉川進

最新救急事情 第260話 犬を飼うと長生きできる

「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防 1月号 2025;47:62-63

35) 玉川進

最新救急事情 第261話 大規模臨床研究

「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防 2月号 2025;47:70-71

36) 玉川進

最新救急事情 第262話 昨年未来騒がれている感染症2つ

「現場主義」消防総合マガジン 月刊消防 3月号 2025;47:72-73

37) 玉川進

連載 救急活動事例研究<第81回> ポイントはここ！

近代消防 4月号 2024;62:88

38) 玉川進

今さら聞けない資機材の使い方 No. 131 発表スライドの作り方 (1) 症例報告編

近代消防 5月号 2024;62:90-93

39) 玉川進

今さら聞けない資機材の使い方 No. 132 発表スライドの作り方 (2) 研究編

近代消防 6月号 2024;62:86-88

40) 玉川進

連載 救急活動事例研究<第82回> ポイントはここ！

近代消防 6月号 2024;62:74

41) 玉川進  
連載 救急活動事例研究<第 83 回> ポイントはここ！  
近代消防 7 月号 2024;62:68

42) 玉川進  
連載 救急活動事例研究<第 84 回> ポイントはここ！  
近代消防 8 月号 2024;62:65

43) 玉川進  
連載 救急活動事例研究<第 85 回> ポイントはここ！  
近代消防 9 月号 2024;62:87

44) 玉川進  
連載 救急活動事例研究<第 86 回> ポイントはここ！  
近代消防 11 月号 2024;62:84

45) 玉川進  
連載 救急活動事例研究<第 87 回> ポイントはここ！  
近代消防 12 月号 2024;62:90

46) 玉川進  
連載 救急活動事例研究<第 88 回> ポイントはここ！  
近代消防 2 月号 2025;63:89

47) 玉川進  
連載 救急活動事例研究<第 89 回> ポイントはここ！  
近代消防 3 月号 2025;63:89

## B. 学会発表（学会・研究会）

### [国内学会・研究会]

- 1) 野田久美子  
中高年齢患者における疼痛と不安が睡眠薬の効果に及ぼす影響  
第 34 回日本臨床精神神経薬理学会・第 54 回日本神経精神薬理学会合同年会、2023 年 5 月 24 日、東京
- 2) 横浜吏郎  
ある中規模医療機関に勤務する消化器内科医が思う今後の肝臓診療  
第 29 回旭川肝がん研究会、2024 年 6 月 21 日、旭川
- 3) 曾根結美  
全身麻酔下における手術患者の体位による合併症の把握と予防にむけて～術後訪問用紙の改善を通して～  
北海道東北地区 国立病院機構・国立療養所看護研究学会、2024 年 6 月 29 日

- 4) 横浜吏郎  
NST が提案した栄養療法の実施を促すための工夫  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 5) 横浜吏郎  
職員のメンタルヘルス不調と産業医活動 [当院の現況と課題]  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 6) 玉川進  
盲腸原発 Cloear cell carcinoma の一例  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 7) 西海大樹  
A case report of diaphragmatic hernia that could be repaired by endoscopy  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 8) 本手賢  
流量異常の事例からみる輸液ポンプの安全使用に関する考察  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 9) 山本圭人  
パーキンソン病の上肢機能と認知機能の相関について  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 10) 大月寛美  
A 病院副看護師長の自己分析と心理的安全性について  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 11) 山上英樹  
腸間膜静脈硬化症に合併した下行結腸癌の 1 例  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 12) 金子未波  
非結核性抗酸菌症の経過観察中に筋無症候性皮膚筋炎による間質性肺炎を発症した症例  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 13) 花井輝生  
疑義照会簡素化プロトコル (疑義紹介 PBPM) の運用開始による効果について  
第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪
- 14) 藤信真吾  
看護ケア向上を目的とした標準看護計画の作成認知症ケアマニュアルの内容に沿った計画づくり

第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪

15) 星野茜

消化器外科手術を受ける患者に行う術前オリエンテーションツールの作成

第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪

16) 益塚亜梨沙

SICG を使用した関りから見える看護師の意識・行動の変化 ～肺がん患者の意思決定を振り返る～

第 78 回 国立病院総合医学会、2024 年 10 月 18 日、大阪

17) 平野史倫

超高齢化時代における JAK 阻害剤の価値～ウパダシチニブの役割を考える

第 34 回日本リウマチ学会北海道・東北支部学術集会 共催セミナー モーニングセミナー1、2024 年 10 月 20 日、山形

18) 菅野明美

筋ジストロフィー患者の生活を支える看護 ～持てる力を高め、人生に寄り添う～

第 12 回日本難病医療ネットワーク学会学術集会、2024 年 10 月 25 日、弘前

19) 堂下和志

EBUS-TBNA と EUS-FNA で診断され、化学療法後に食道気管瘻が発生した肺腺癌の一例

第 65 回日本肺癌学会学術集会、2024 年 10 月 31 日、横浜

20) 中山朗子

患者・家族と医療者が良好な関係を築くには

第 11 回筋ジストロフィー医療研究会学術集会、2024 年 11 月 1 日、東京

21) 金子佑紀奈

筋強直性ジストロフィー患者における口腔機能と嚥下機能の主観評価と客観評価の関連について

第 11 回筋ジストロフィー医療研究会学術集会、2024 年 11 月 1 日、東京

22) 吉田和憲

DM1 患者が QOL を保つために看護師ができる看護ケアの検討

第 11 回筋ジストロフィー医療研究会学術集会、2024 年 11 月 2 日、東京

23) 横浜吏郎

イディアルボタン ZERO を用いた胃瘻の運用

第 21 回 北海道胃瘻研究会、2024 年 11 月 9 日、札幌

24) 高添愛

難治性胃潰瘍の一例

第 66 回旭川市医師会医学会、2024 年 11 月 16 日、旭川

25) 横浜吏郎

NST が提案した栄養療法の実施を促すための工夫  
第 21 回 道北ブロック NST 研究会、2024 年 11 月 16 日、旭川

26) 玉川進

嚢胞細胞診で一度だけ Class V が出た乳腺腫瘍の 1 例  
第 63 回日本臨床細胞学会秋期大会、2024 年 11 月 17 日、幕張

27) 浅田道行

多職種で関わった乳癌患者の終末期医療－診療看護師 (NP) の介在する意義とは－  
第 10 回日本 NP 学会学術集会、2024 年 11 月 23 日、東京

28) 佐藤加奈子

臨床的倫理問題が生じている対象に対する JONSEN4 分割を用いた取り組み－ケースカンファレンス実施  
による病棟スタッフの対象理解－  
第 10 回北海道東北筋強直性ジストロフィー臨床研究会、2024 年 11 月 30 日

29) 佐藤祐佳

閉鎖式薬物移送システムの院内運用変更による業務への影響と課題  
北海道地区国立病院薬学研究会、2024 年 11 月 30 日

30) 横浜吏郎

薬物性肝障害の診療～当院における原因薬剤および病態の変遷と問題点  
第 45 回 日本肝臓学会東部会、2024 年 12 月 7 日、仙台

## C. その他の発表（講演会・セミナー・研修会）

1) 平野史倫

超高齢化時代における JAK 阻害剤による RA 単剤治療の重要性とその役割  
RINVOQ Expert Meeting、2024 年 4 月 4 日

2) 平野史倫

実臨床でのリンヴォックの最適症例を考える  
RINVOQ Expert Meeting、2024 年 4 月 4 日

3) 平野史倫

関節リウマチ治療における TNF 阻害薬の可能性を再考する～薬剤の構造的特性を踏まえた治療戦略～  
関節リウマチ WEB シンポジウム、2024 年 4 月 10 日

4) 横浜吏郎

糖尿病症例に潜在する危険な肝疾患のスクリーニング

代謝を語る会、2024年4月11日

- 5) 平野史倫  
RA 実臨床における D2T-RA 予測因子からみた治療戦略～ウパダシチニブの役割を考える～  
明日から役立つ関節リウマチ診療セミナー、2024年4月12日
- 6) 平野史倫  
リウマチお困りごとチェックシートの妥当性及び有用性の検証  
Treat to Thrive Phase 3 in Hokkaido、2024年4月25日
- 7) 平野史倫  
超高齢化時代における RA 治療戦略を考える～サリルマブの有効性/安全性プロファイル  
The Professional～IL-6 R 阻害の可能性～、2024年4月26日
- 8) 木村隆  
ヴィアレブの特性と当院における適正使用の取り組み  
ヴィアレブ Internet Live Seminar、2024年5月17日
- 9) 平野史倫  
超高齢化時代における RA 治療戦略を考える～バリシチニブの有効性/安全性プロファイル～  
リウマチ NEXT Meeting、2024年5月28日
- 10) 平野史倫  
パネルディスカッション  
医療連携を考えた RA 診療～D2TRA にさせない～、2024年5月29日
- 11) 平野史倫  
RWE から考えるオルミエントの価値～D2T-RA にさせない RA 診療を目指して～  
East Japan Olumiant RA Conference vol.2、2024年6月8日
- 12) 木村隆  
当院におけるヴィアレブ使用経験  
ホスレボドパ・ホスカルビドパ (LDP/CDP) 実臨床に関する roundtable discussion 会議、2024年6月9日
- 13) 平野史倫  
SGLT-2 阻害薬の有効性と安全性に関する最新情報  
Kowa Web Conference、2024年6月18日
- 14) 平野史倫  
RA 実臨床における D2T-RA にさせないための治療戦略～ウパダシチニブの役割を考える  
徳島メディカルセミナー、2024年6月20日

- 15) 木村隆  
前頭側頭型認知症－脳神経内科の立場から－  
日本精神神経学会精神科専門医制度生涯教育研修会、2024年7月7日
- 16) 木村隆  
神経変性疾患の診断方法・評価方法－基礎編－  
第6回医師と訪問看護師をつなぐ会、2024年7月17日
- 17) 木村隆  
ヴィアレブの適正使用に関して～使用のポイント～  
ホスレボドパ・ホスカルビドパの適正使用のためのセミナー、2024年7月19日
- 18) 平野史倫  
超高齢化時代における JAK 阻害剤による RA 単剤治療の重要性とその役割  
リンヴォック適正使用推進セミナー、2024年7月19日
- 19) 木村隆  
今日からできる、認知症を予防できる生活習慣  
百寿大学 令和6年度 健康講座、2024年7月24日
- 20) 平野史倫  
超高齢化時代における RA 治療戦略を考える～ウパダシチニブの有効性/安全性プロファイル  
JAK 阻害剤の役割と使い方を考える～D2T-RA にさせない～、2024年7月24日
- 21) 平野史倫  
新しいガイドラインから考えるオルミエントの価値  
Olumiant Focus Week Web Conference、2024年7月25日
- 22) 平野史倫  
ディスカッション  
Olumiant Focus Week Web Conference、2024年7月25日
- 23) 平野史倫  
D2T-RA を回避するための RA 治療戦略～最新の診療ガイドラインを踏まえて JAK 阻害薬の位置付けを再  
考する～  
リンヴォック適正使用推進インターネットライブセミナー、2024年7月31日
- 24) 平野史倫  
患者さんの期待に応える関節リウマチ治療戦略～新たなガイドラインとオルミエントの役割～  
JAK-WAVE PRESS、2024年8月8日

- 25) 平野史倫  
関節リウマチ治療における TNF 阻害薬の可能性を再考する～薬剤の構造的特性を踏まえた治療戦略～  
北陸膠原病セミナー、2023 年 8 月 10 日
- 26) 平野史倫  
JAK 阻害剤による関節リウマチ治療の新時代～Filgotinib への期待～  
JRA 診療を考える会 in オホーツク、2024 年 8 月 23 日
- 27) 平野史倫  
超高齢化時代における RA 治療戦略を考える～トファシチニブの有効性/安全性プロファイル  
ゼルヤンツ WEB 講演会、2024 年 8 月 27 日
- 28) 平野史倫  
乾癬性関節炎診断の POINT/IL-17 阻害剤の好適患者像  
第 5 回 East Japan Lilly PsA Web Meeting～乾癬性関節炎治療における IL-17 阻害剤の可能性～、  
2024 年 9 月 11 日
- 29) 堂下和志  
難治性の侵襲性胸腺腫の一例  
第 30 回 中皮腫パネル、2024 年 9 月 14 日
- 30) 平野史倫  
実臨床における RA 治療戦略～オゾラリスマブの有効性と安全性を考える  
TAISHO 関節リウマチ WEB セミナー、2024 年 9 月 17 日
- 31) 平野史倫  
JAK 阻害薬の関節リウマチ治療戦略～ウパダシチニブのベネフィット・リスクを考える～  
リンヴォック適正使用推進インターネットライブセミナー、2024 年 9 月 26 日
- 32) 木村隆  
シニア世代の脳 ～脳卒中～  
シニア 脳と食の講演会、2024 年 9 月 29 日
- 33) 木村隆  
アルツハイマー型認知症の特徴と治療戦略 –アリドネパッチの使用経験も含めて–  
認知症 Short Web Conference、2024 年 10 月 2 日
- 34) 平野史倫  
SpA 診療における IL-17 阻害剤の可能性～イクセキズマブの関節症状・付着部炎・体軸症状への効果～  
Key Points for Diagnosis and Treatment in SpA、2024 年 10 月 2 日
- 35) 平野史倫

パネルディスカッション

Key Points for Diagnosis and Treatment in SpA、2024年10月2日

36) 木村隆

パーキンソン病の最新知識に触れよう

R 令和6年度(2024年度) パーキンソン病患者と家族のための学習・交流会、2024年10月3日

37) 木村隆

パーキンソン病とのつきあい方

令和6年度難病医療講演会 パーキンソン病学習会、2024年10月10日

38) 木村隆

パーキンソン病の在宅療養支援について

難病医療研修会、2024年10月10日

39) 平野史倫

新しいガイドラインから考えるオルミエントの価値

Lilly RA Seminar in Fukushima、2024年10月23日

40) 平野史倫

パネルディスカッション

Lilly RA Seminar in Fukushima、2024年10月23日

41) 平野史倫

超高齢RA治療におけるJAK阻害剤の役割～実臨床におけるペフィシチニブの有効性と安全性～

JAK阻害薬の治療戦略UPDATE 2024、2024年10月25日

42) 白井壮弥

進行期パーキンソン病治療の新たな治療選択肢薬剤師の役割と工夫

パーキンソン病OneTeamSeminar、2024年10月25日

43) 平野史倫

D2T-RAを回避するためのRA治療戦略～リアルワールドデータから紐解くウパダシチニブの役割～

RINVOQ発売4周年記念講演会 in OSAKA、2024年10月26日

44) 平野史倫

JCR関節リウマチ診断ガイドライン2024におけるJAK阻害剤～バリシチニブがRA患者さんに貢献し得る有用性の考察～

北海道Lilly JAK Web Seminar、2024年10月29日

45) 平野史倫

JAK阻害剤のこれからの立ち位置と期待

北海道 Lilly JAK Web Seminar、2024年10月29日

- 46) 平野史倫  
PsAの診断と治療：オーバービュー  
Psoriasis WEB Seminar～旭川で乾癬治療を考える～、2024年10月31日
- 47) 平野史倫  
超高齢者RAにおけるリスクマネジメントに対応した治療戦略の実際  
南空知RAセミナー、2024年11月8日
- 48) 平野史倫  
高齢リウマチ患者に対する治療戦略～腎機能、肝機能、ポリファーマシーを踏まえて～  
北海道LillyリウマチWeb講演会 vol.1、2024年11月11日
- 49) 高添愛  
難治性胃潰瘍の診療  
第199回旭川消化器病談話会（WEB開催）、2024年11月12日
- 50) 平野史倫  
JAK阻害剤による関節リウマチ治療の新時代  
クロストーク講演会 in 豊橋・旭川、2024年11月14日
- 51) 小原貴子  
外来化学療法担当薬剤師の業務について  
外来化学療法薬薬連携勉強会、2024年11月14日
- 52) 木村隆  
進行期パーキンソン病の治療選択肢～レボドパ持続皮下注療法の適正使用～  
進行期パーキンソン病Web講演会、2024年11月15日
- 53) 木村隆  
進行期パーキンソン病治療の選択肢  
進行期パーキンソン病Web講演会、2024年11月15日
- 54) 平野史倫  
高齢リウマチ患者に対する治療戦略～腎機能、肝機能、ポリファーマシーを踏まえて～  
北海道LillyリウマチWeb講演会 vol.2、2024年11月21日
- 55) 平野史倫  
高齢者の腎機能、肝機能、ポリファーマシーを考える  
北海道LillyリウマチWeb講演会 vol.2、2024年11月21日

- 56) 白井壮弥  
パーキンソン病診療の実績を踏まえた薬剤師の関わり  
薬剤師のためのパーキンソン病治療を考える会 in 釧路、2024年11月22日
- 57) 平野史倫  
RA 実臨床における D2T-RA 予測因子からみえた戦略～ウパダシチニブの役割を考える～  
RINVOQ Digital Platform From MIYAZAKI、2024年11月22日
- 58) 平野史倫  
リウマチ領域における分子標的薬治療  
UPLIZNA SEMINAR、2024年11月28日
- 59) 平野史倫  
実臨床での JAK 阻害薬の有用性～Phase2 での役割～  
リンヴォック適正使用推進インターネットライブセミナー～Phase2 での JAK 阻害薬への期待～、  
2024年12月5日
- 60) 木村隆  
整形外科に来院する脳神経内科疾患  
Dohoku Daiichisankyo Channel～道北エリアの「今知りたい」を発信します～ テーマ：神経障害性  
疼痛、2024年12月12日
- 61) 平野史倫  
JAK 阻害剤の未来展望とフィルゴチニブの役割  
クロストーク講演会 in 北海道、2025年1月29日
- 62) 平野史倫  
JAK 阻害剤の未来展望とフィルゴチニブの役割  
クロストーク講演会 in 北海道、2025年2月12日
- 63) 白井壮弥  
旭川医療センターにおける退院時薬剤管理サマリの運用状況について  
地域薬剤師会 旭川薬剤会・病院薬剤師会合同フォーラム、2025年2月16日
- 64) 横浜吏郎  
メンタルヘルス不調に対する産業医面談の現況と課題  
2024年度国立病院機構産業保健活動ネットワーク連絡会議、2025年2月25日
- 65) 岸秀昭  
当院におけるパーキンソン病の薬物療法について  
Connecting Doctors Pharmacies Meeting、2025年2月27日

- 66) 平野史倫  
高齢リウマチ患者に対する治療戦略～腎機能、ポリファーマシーを踏まえて～  
East Japan Olumiant Web Conference～RA患者の腎機能低下とOlumiantの可能性～、2025年2月28日
- 67) 山本安里紗  
医療従事者と片頭痛～当院における頭痛アンケートの結果から～  
チームで考える片頭痛治療～頭痛消失を目指して～、2025年2月28日
- 68) 平野史倫  
RA治療における肝機能・腎機能から考えるオルミエントの価値  
北海道 Lilly RA Web 講演会、2025年3月5日
- 69) 平野史倫  
リウマチ専門医が診る PsA の診断と治療～IL-17 阻害剤イキシキズマブの有用性～  
TAL Web Seminar、2025年3月13日
- 70) 村上いずみ  
外来看護・入院看護・訪問看護  
第13回PDナース・メディカルスタッフ研修会 共催セミナー、2025年3月16日
- 71) 平野史倫  
D2T-RA 予測因子からみえた RA 治療戦略～Phase2 でのウパダシチニブの役割～  
富山県関節リウマチ診療講演会、2025年3月21日
- 72) 平野史倫  
関節リウマチ治療における早期治療介入の重要性-ガイドライン Phase2 における b/ts DMARDs の位置付け-  
RINVOQ RA インターネットライブセミナー、2025年3月26日
- 73) 岸秀昭  
当院におけるパーキンソン病患者でのオピカポン使用経験  
PD Expert Seminar in Asahikawa～L-dopa Optimization に向けて～、2025年3月27日